SDT-8000

地上デジタルテレビ放送用チューナー

取扱説明書

このたびは本製品をお買上頂き誠にありがとうございました。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、本書はいつもお手元に置いてその都度ご参照ください。

ver. 1.0　PRINTED IN KOREA

※本機の仕様及び外観は改良のため予告無く変更する場合があります。

目 次

安全に正しくお使いいただくために

ご使用になる前に

ご使用になる前に本書を最後までお読みになり、内容をよく理解されてから正しく使用してください。また、本書はお手元に大切に保管し、ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

安全についてのお願い

あなたや他の人への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな用語や絵表示を使って取り扱いの説明をしています。いずれも安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。用語や絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

シグナル用語の意味

警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警 告

「運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない。」
運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

「本機の通風孔をふさがない。」
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

「配線・取り付け/取りはずしは、専門技術者に依頼する。」
取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

「エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない。」
エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

「コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す。」
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

「電源コード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。」
コード線の電流容量をオーバーし、火災や感電・故障の原因となります。

「取り付けや配線が終わったら、ブレーキランプ、ライト、ホーン、ウィンカー、ワイパーなど、全ての電装品が正しく動くことをお確かめください。」
正常に動かない状態で使用すると火災や感電、交通事故の原因となります。

「本機は12V車専用です。」
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車（DC24 V 車）には使用できません。
火災や故障の原因となります。

⚠ 警 告

「本機を分解したり、改造しないでください。」
事故・火災・感電の原因となったり、性能が劣化する場合があります。

「高温になる場所などに取り付けない。」
直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

「故障や異常のまま使用しない。」
煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。
直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

「機器内部に水や異物を入れない。」
内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

「運転者は走行中に操作をしないまた、画像・表示を注視しない。」
走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

「運転者がテレビ等を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキ（サイドブレーキ）をかけて使用してください。」
テレビ等は安全のため走行中は表示されません。

「本機の取り付け」
本機は取付要領書にしたがい、正しく取り付けてください。

⚠ 注意

「振動の多いところや不安定な場所に取り付けない 。」
傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

「本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。」
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。
誤った取り付けや配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。

「必ず付属品や指定の部品を使用する。」
指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

「雨が吹き込むところなど、水のかかるところなど湿気やほこり・油煙の多いところへの取り付けはさけてください。」
本機に水や結露（エアコンホース周辺など）・ほこり・油煙が混入しますと発煙や発火、故障の原因となることがあります。

「カーペットの下など熱のこもるところへの取り付けはさけてください。」
本機の内部に熱がこもり、火災や故障、性能劣化の原因となることがあります。

「取付要領書にしたがって、正しく配線してください。」
正規の接続を行なわないと、火災や事故の原因となることがあります。

「車体やねじ部分・シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように注意してください。」
断線やショートにより、事故や感電・火災の原因となることがあります。

「大きな音量で使用しない。」
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

「本機を車載用として以外は使用しないでください。」
感電やけがの原因となることがあります。

「エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。」
車のバッテリーがあがる恐れがあります。

使用上のご注意

番組受信について

●地上デジタルテレビ放送では受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや、音声の途切れ、静止画面や、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

●建物や山の陰など、電波が届かない場所では、受信できない場合があります。

●車で移動して受信するため、家庭用地上デジタルテレビ放送用チューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車周辺の環境や走行速度などにより受信状態が変化します。

●本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など（パソコンや携帯電話など）を車内で使用したり、本機や地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナケーブルに近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。

●電車の架線、高圧線、ラジオやテレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。

●電波塔の下など、電波が非常に強い場所では、受信できない場合があります。

●車の走行速度によっては映像や音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも車周辺の環境により受信状態が悪くなり、映像や音声が乱れる場合があります。

●コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴すると正常に受像できません。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とモニターを接続してください。

●受信状態が弱い場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコン、ファンなどの車両電装品を作動させると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

B-CASカードについて

●B-CASカードを挿入しないと地上デジタルテレビワンセグ放送のみしか視聴できません。

●ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。カードの曲がり等により、使用できなくなる恐れがあります。

●盗難防止のため、車から離れる際はB-CASカードを本機から抜き、車内に残さないことをおすすめします。

●使用許諾契約約款をよくお読みの上、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを機器に正しく挿入してください。

●地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

以下の点にご注意ください

■本機はARIB（電波産業会）規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

■ビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

■JBlendは株式会社アプリックスの登録商標です。

■本機搭載のソフトウェアは、independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

■本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

■本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

■接続する機器によって、音声や映像が正常に表示されない場合があります。

■ワンセグと地デジでは時計表示が異なる場合があります。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人の情報管理や消去は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、責任を負いかねますのでご注意ください。

正しく取り扱わなかった場合や常識を超えた使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

使用上の注意事項

■地上デジタルテレビ放送用チューナーの操作について

安全な場所に車を停車して行なってください。

■地上デジタルテレビ放送用チューナーの取り付け

別冊の取付要領書を参照し、正しく配線してください。

1 地上デジタルテレビ放送について

地上デジタルテレビ放送について

■地上デジタルテレビ放送は、現行のアナログ（VHF/UHF）テレビ放送がデジタル化された(ＵＨＦ帯の電波を使って行なう）放送で、２００３年１２月から関東・中京・近畿の三大広域圏の一部で開始された放送です。

※アナログテレビ放送は２０１１年７月までに終了することが、国の法令によって定められています。

■お車の走行地域（ご利用の地域）で放送が開始されている必要があります。県域（都道府県）を選択して現在地の設定をしてください。

「チャンネルを設定するには」１６、１７ページ

■地上デジタルテレビ放送は大きく分けて３種類のサービスがあります。

・テレビ放送……従来からのテレビ放送

・ラジオ放送……音声を主とした放送

・データ放送……現在地周辺の生活情報やクイズ・ニュース・天気予報などの放送

■一般的にデジタルテレビ放送はアナログテレビ放送に比べて数秒程度音声・映像が遅れます。（時報等も同様に遅れます。）

■受信モードをお車の状況やお客様のお好みにあわせて切り替えることができます。

※自動でワンセグ・地デジの切り替えを行なうか、行なわないかは、設定により変更することができます。

「受信モードの設定をする」２６、２７ページ

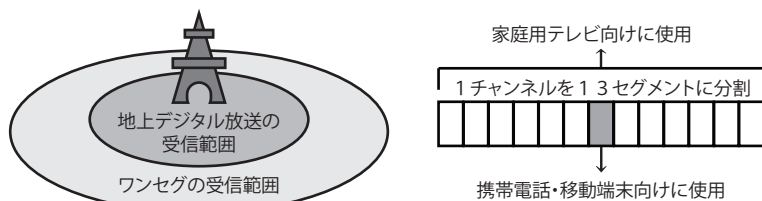
■Ｂ-ＣＡＳカードを挿入しないと地上デジタルテレビ放送は映りません。

「Ｂ-ＣＡＳカードについて」９ページ

「Ｂ-ＣＡＳカードを入れる/取り出すには」１０ページ

■地上デジタルテレビ放送のサービスのひとつとして、「ワンセグ」があります。

日本の地上デジタルテレビ放送は、約６MHzの帯域を１３個のセグメントに分けて放送する仕組みですが、そのうち１２セグメントを使って高画質・高音質の放送を行なっています。本書では、この放送を「地デジ」と表示しています。ワンセグ放送は、残り１セグメントを使って携帯や移動体向けに放送するサービスです。

「ワンセグ」は、地上アナログテレビ放送と同様のＵＨＦ帯の電波を使用して放送されています。地デジに比べると画質や音質は劣りますが、受信エリアは地デジよりも広く、送信局から離れた場所でも安定して受信できる可能性が高くなります。

「ワンセグ」は、２００６年４月１日より東名阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。「ワンセグ」サービスの詳細については、下記Ｗｅｂサイトなどでご確認ください。社団法人デジタル放送推進協会ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｄｐａ．ｏｒ．ｊｐ

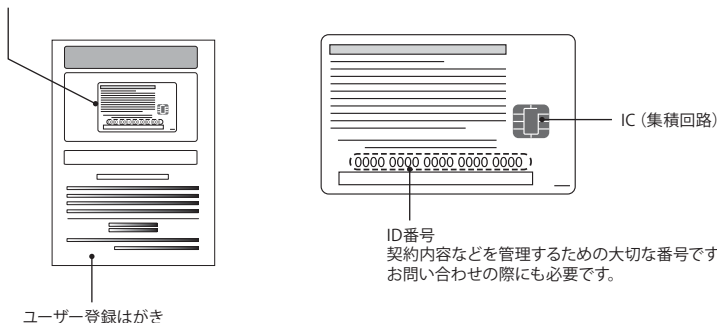
3 B-C A Sカードについて

■カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。

■B-C A Sカードを挿入しないとデジタル放送が視聴できません。

■使用許諾契約約款」を、よくお読みください。

■地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-C A Sカードが必要です。

B-C A Sカード取り扱い上の留意点

● B-C A Sカードを折り曲げたり、変形させないでください。

● B-C A Sカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。

● B-C A Sカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。

● B-C A SカードのIC（集積回路）部には手をふれないでください。

● B-C A Sカードの分解加工は行なわないでください。

● B-C A Sカードは本機のB-C A Sカード挿入口に正しく挿入してください。B-C A Sカードを挿入しないと、視聴することができません。

● ご使用中にB-C A Sカードの抜き差しはしないでください。地上デジタルテレビ放送が視聴できなくなる場合があります。

● 破損・紛失などB-C A Sカードの再発行には手数料がかかります。

● B-C A Sカードのユーザー登録や、受信契約については、B-C A Sカードの台紙に記載されている事項やB-C A Sカード使用許諾契約約款などをよくお読みください。

● 付属のB-C A Sカードを使用して、B Sデジタル放送や110度CSデジタル放送等の有料放送の視聴契約をすることはできません。

● B-C A Sカードを破損・紛失などされた場合は、お客様より（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターへお問い合わせください。

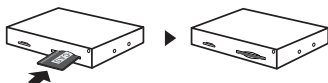
● 本機の修理を依頼されるときは、本機よりB-C A Sカードを抜いてお客様が大切に保管してください。

4 B-C A Sカードを入れる/取り出す

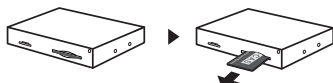
地上デジタルテレビ放送を見るときはB-CASカードを本機に挿入してご使用ください。
B-CASカードを挿入しないと地上デジタルテレビ放送が視聴できません。

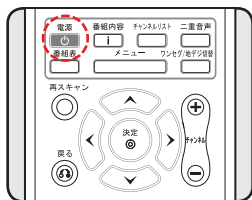
B-C A Sカードの入れ方

①車のキースイッチをOFFにする。

②B-CASカード挿入口に、入れてください。

↑の方向に差し込んでください。

B-C A Sカードの取り出し方

①挿入されているカードを抜きます。

※ 車のキースイッチが「ACC」または「ON」の状態で、B-CASカードを抜き差ししないでください。
※ B-CASカードを抜き差ししたときは、5秒以上経ってから、B-CASカードテストを行なってください。
「B-CASカードのテストをする」29ページ
※ B-CASカード挿入口にはB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
※ 裏向きや逆方向から差し込まないでください。差し込み方向を間違えるとB-CASカードは機能しません。

5 A U Xモードにする

1. 車両モニターをAUX（外部入力）モードに切り替える。
2. 「電源」ボタンを押す。

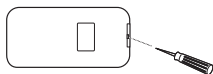
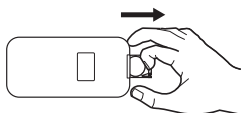
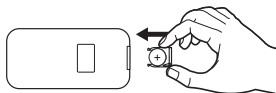
※ 車両のキースイッチが[ACC]または[ON]の状態で稼動した時には、電源が自動的につきます。
※ 外部入力モードの設定については、接続先の機器の取扱説明書をご確認ください。

6 リモコンの取り扱いについて

リモコンに電池を入れる

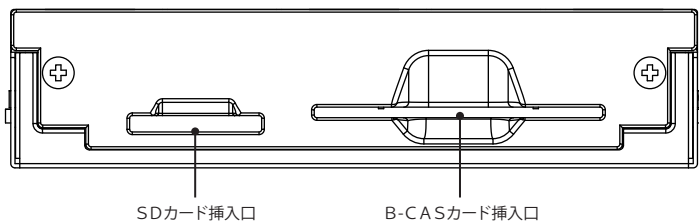
リモコンにはCR2025（3V）リチウム電池が入っています。

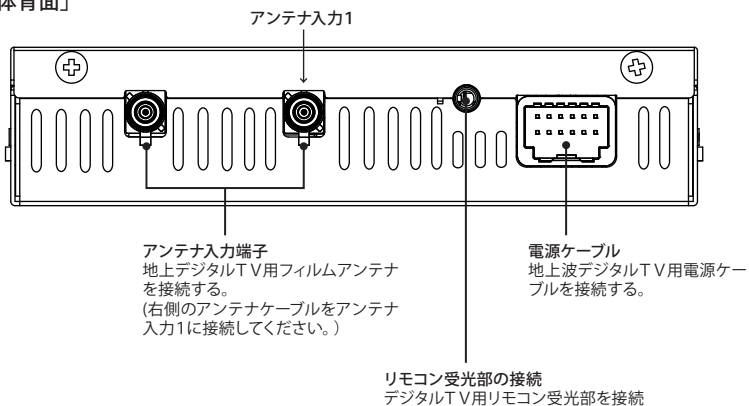
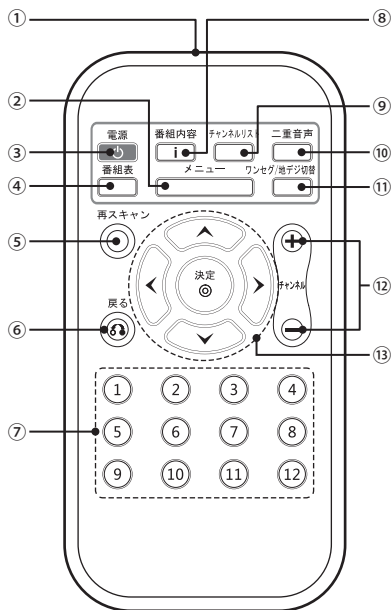
注 意

- 電池の⊕,⊖を間違えて入れると乾電池の液が漏れたり破損による火災やケガの原因になることがあります。
- リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取りはずしてください。
- リチウム電池は金属物質と一緒に保管しないでください。
- 直射日光や高温を避けて保管してください。

1. ボールペンまたは先のとがった物を利用してリモコンの裏面にあるトレイを引っ張って取り外してください。

2. 乾電池の⊕極と⊖極を正しく合わせて入れてください。
   ⊕極が上になるように入れてください。

3. トレイを押し入れてください。

※ リモコンの発光部を本機のリモコン受光部に向けて操作します。
※ 直射日光下ではリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。
この時には本機のリモコン受光部に、リモコンを近づけて操作してください。リモコンの使える範囲は、水平（左右）、垂直（上下）方向で20° ずつ、直線距離で約4mまでです。
※ リモコンのボタンを2つ以上同時に押さないでください。
※ 電池の消耗により、リモコンの使える範囲が狭くなることがあります。この場合は、電池を交換してください。

7 各部の名称とはたらき

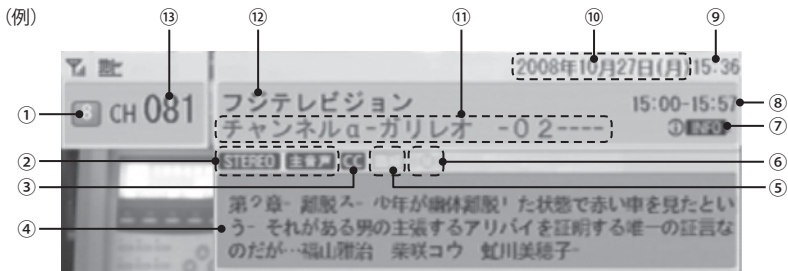
「本体前面」

※ 電源をONすると本体内部のLEDランプが点灯します。
※ SDカード挿入口は、バージョンアップの際に使用します。また、画像や音楽、動画などのデータには使用できません。

「本体背面」

「リモコン」

① リモコン発光部	
②「メニュー」ボタン	地デジ設定メニュー画面を表示します。（15ページ）
③「電源」ボタン	本機の電源をON／OFFします。（10ページ）
④「番組表」ボタン	番組表を表示する。（21ページ）
⑤「再スキャン」ボタン	チャンネルを再設定します。（18ページ）
⑥「戻る」ボタン	メニュー画面を閉じると、前の画面に戻ります。
⑦「数字」ボタン	あらかじめプリセット（メモリー） した放送局を呼びだすことができる。（19ページ）
⑧「番組内容」ボタン	放送の内容と番組の詳細な情報が見られます。（25ページ）
⑨「チャンネルリスト」ボタン	チャンネルリスト画面を表示します。（19、20ページ）
⑩「二重音声」ボタン	押すごとに音声を切り替えます。（22ページ）
⑪「ワンセグ／地デジ切替」ボタン	押すごとに受信モードを切り替えます。（26、27ページ）
⑫ ⊕／⊖ ボタン（チャンネル）	チャンネルを選局するときに使用します。（19ページ）
⑬ ∧∨／〈 〉／「決定」ボタン	地デジ設定メニュー画面、チャンネル一覧または番組表 （EPG）画面などで、項目を選択して決定する時に使います。

8 機能説明

番組内容表示

地上デジタルテレビ放送を選局したときや受信中に[番組内容]ボタンを押すと、画面に下のような表示が現われます。表示には、番組に関するさまざまな情報が盛り込まれています。

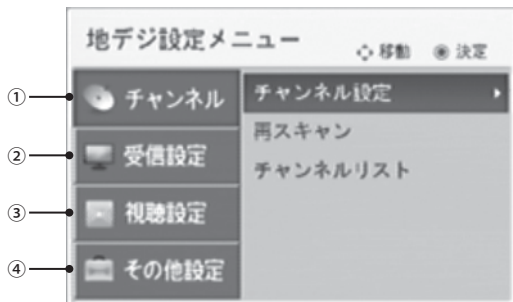
（例）

① プリセット番号	プリセット番号を表示します。
② 音声の種類	番組の音声を表示します。
③ 字幕	番組に字幕サービスがある場合には、CCと表示されます。
④ 番組の詳細情報	ⓘ INFO 表示が現れたあと（番組内容） 番組内容 ボタンを押すと番組の詳細情報が表示されます。
⑤ 臨時チャンネル	番組が臨時チャンネルの場合 臨時 と表示されます。
⑥ マルチサウンド	番組がマルチサウンドの場合　　と表示されます。
⑦ ＩＮＦＯ表示	番組の詳細情報がある場合には ⓘ INFO が表示されます。
⑧ 放送時刻	番組の放送時刻を表示します。
⑨ 時刻	現在の時刻を表示します。
⑩ 日付	現在の日付を表示します。
⑪ 番組名	番組の名前を表示します。
⑫ 放送局名	放送局名を表示します。
⑬ チャンネル番号（チャンネル表示）	チャンネル番号が表示されます

アドバイス

※ 表示される時刻は実際の時刻とズレが生じる場合があります。
※ 表示の内容は放送局や番組によって異なる場合があります。
※ これらの表示は番組の内容によってそれぞれが表示が異なります。

地デジ設定 メニューについて

本機では、各項目を選択してさまざまな操作を行ないます。接続している外部機器を外部入力モードにしてください。外部入力モードの設定については、各機器の取扱説明書をご確認ください。
リモコンの「メニュー」ボタンを押して地デジ設定メニューを表示させ、地デジ設定メニューの中から実行したい項目を選択して各操作に入ります。

※地上デジタルテレビ放送が受信できない場所にいる場合、項目が選択できない場合があります。

① チャンネルメ メニュー

- チャンネル設定：チャンネルを設定します。（16、17ページ）
- 再スキャン：チャンネルを再設定します。（18ページ）
- チャンネルリスト：チャンネル一覧を表示します。（19、20ページ）

② 音声の種類 メニュー

- 受信モード：放送を自動切替します。（26、27ページ）
（ワンセグ優先／地デジ優先／ワンセグ固定/地デジ固定）
- アンテナレベル：放送の受信感度を確認します。（28ページ）

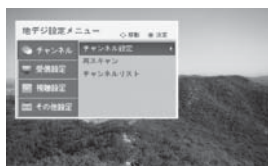
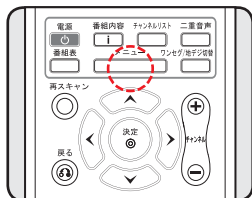
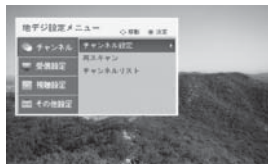
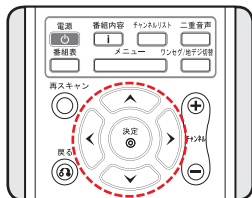
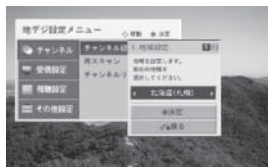
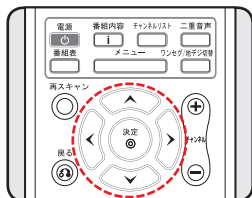
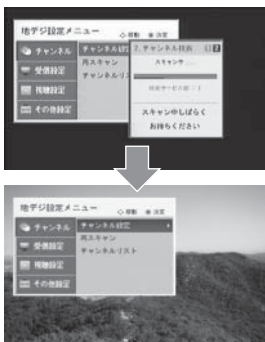
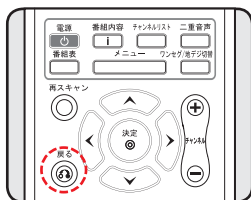
③ 視聴設定 メニュー

- 音声：音声1／音声2を設定します。（22ページ）
- 二重音声：主音声／副音声／主+副音声を設定します。（23ページ）
- 字幕：字幕表示をオン／オフで設定します。（24ページ）

④ その他設定 メニュー

- B-CASテスト：B-CASカードをテストします。（29ページ）
- 時計設定：現在時間を画面に表示するのをオン／オフで設定します。（30ページ）
- 初期化：メニュー調整した各種設定を初期化します。（31ページ）
- システム情報：システム情報の確認およびシステムをアップグレードします。（32ページ）

1. チャンネルを設定する

1. 「メニュー」ボタンを押す。
   ： 地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1)∧ /∨ボタン（カーソルキー）で「チャンネル」を選択して「決定」ボタンを押す。
   (2)∧ /∨ボタン（カーソルキー）で「チャンネル設定」を選択して「決定」ボタンを押す。

3. ＜ / ＞ボタン（カーソルキー）で現在の地域を選択したあと「決定」ボタンを押してください。

4. 自動的に放送局をスキャンします。

：チャンネル設定が終了すると受信画面が表示されます。

※ チャンネル設定が終了すると放送局が❶~⓬ボタン（数字）に自動的にメモリーされます。

※❶~⓬ボタンに、どの放送局がメモリーされているのかチャンネルリスト画面（19、20ページ）より確認できます。

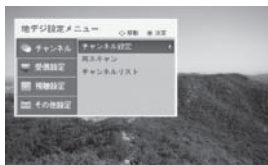
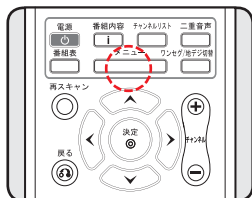
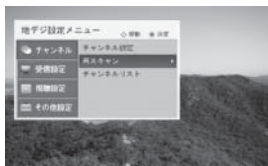
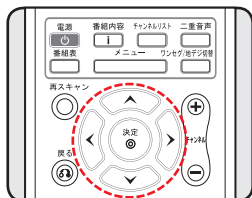
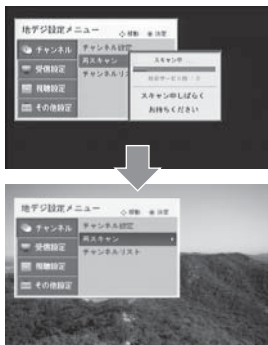
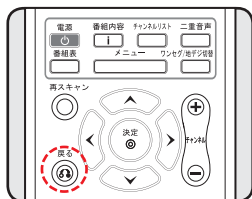
※ 現在地によって受信できる放送局（❶~⓬ボタン（数字）に割り当てられる放送局）が異なるため、現在のお車の走行地域で初めて地上デジタルテレビ放送をご覧になる場合は、現在地の視聴エリアの設定（変更）を行なってください。視聴エリアの設定（変更）をする前に、お車の走行地域で地上デジタルテレビ放送が開始されているかお確かめください。（地上デジタルテレビの電波が受信できない状態では放送を受信することはできません。）

※ チャンネル設定終了後、リモコンのボタンを押さなければ、地デジ設定メニュー画面は自動で消えます。

※ チャンネル設定は、電波が受信しやすい見通しの良い安全な場所に車を停車させて行ってください。地下駐車場など電波の受信できない場所では、チャンネル設定は、できません。

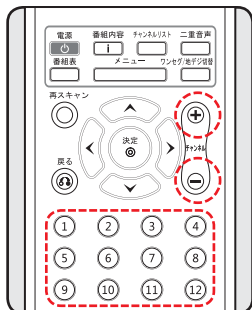
2. チャンネルを再設定する

現在の地域の近くで新しい放送局を追加する時に使う機能です。

1. 「メニュー」ボタンを押す。
   ： 地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「チャンネル」を選択して「決定」ボタンを押す。
   (2) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「再スキャン」を選択して「決定」ボタンを押す。

3. 自動的にチャンネルを再設定します。

： チャンネル再設定が終了すると受信画面が表示されます。

※ リモコンの「再スキャン」ボタンを押してチャンネルを再設定することもできます。

3. チャンネルを選局する

チャンネルを選びます。（手動選局／プリセット選局／リスト選局）

■ 手動選局で放送局を選ぶ場合

⊕／⊖ ボタン (チャンネル) を押す。

: ボタンを押すたびに、次のプリセットチャンネルに変わります。

■ プリセット選局で放送局を選ぶ場合

プリセット選局はチャンネルを設定することによって ❶~⓬ ボタン（数字）に保存された放送局を呼び出します。

※ あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。
「チャンネルを設定するには」16、17ページ
「チャンネルを再設定するには」18ページ

❶~⓬ ボタン（数字）を押す。

アドバイス

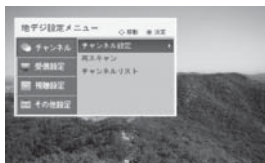
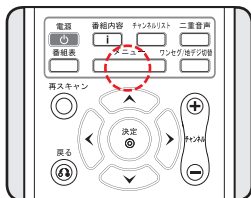
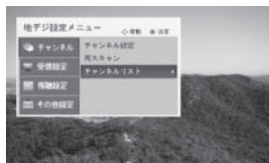
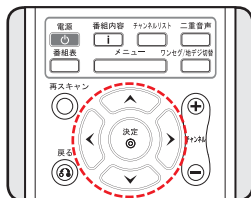
※ ❶~⓬ ボタン[*1]（エリア）に設定されるチャンネルは、地域によって異なります。複数のチャンネルが設定されている場合、その ～ ボタン（数字）を押すごとに設定されたチャンネルを順に選局します。
※ ❶~⓬ ボタンに、どの放送局がメモリーされているのかチャンネルリスト画面（19、20ページ）より確認できます。
※ [*1]：放送局が設定されていないボタンを選択すると、エラーメッセージが表示されます。

■ リストにて放送局を選ぶ場合

リストに表示された放送局を呼び出すことができます。

※ あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。
「チャンネルを設定するには」16、17ページ
「チャンネルを再設定するには」18ページ

1. 「メニュー」ボタンを押す。

： 地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「チャンネル」を選択して「決定」ボタンを押す。
(2) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「再スキャン」を選択して「決定」ボタンを押す。
：チャンネルリスト画面が表示されます。

チャンネルリスト画面(例)

3. ∧ / ∨矢印ボタンでチャンネルを選択し、「決定」ボタンを押してください。
：現在受信中の画面がチャンネルリスト画面上で表示されます。

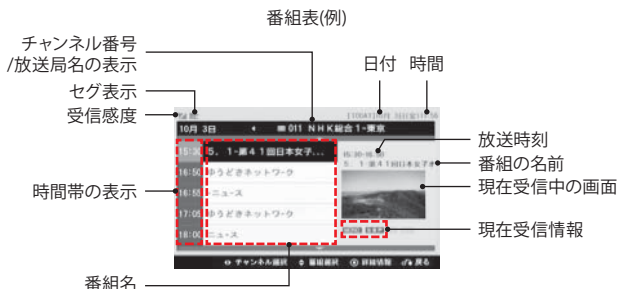
4.「チャンネルリスト」ボタンを押してください。
：受信画面が表示されます。

※ チャンネルリストに表示されるエリア番号と放送局の組み合わせは「放送局一覧」（36、37ページ）より確認できます。
※ リモコンの「チャンネルリスト」ボタンを押してチャンネルリスト画面を表示することもできます。
※ チャンネルリスト画面が表示された後、リモコンのボタンを押さなければ、自動で消えます。

4. 番組表を見る

番組表（電子プログラムガイド＝ＥＰＧ）画面で、地デジ受信モード場合は3日間の番組情報、ワンセグ受信モード場合は１０個の番組情報が見られます。

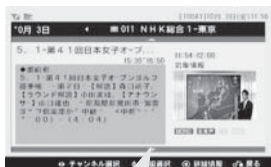
1. リモコンの「番組表」ボタンを押して番組表を確認することができます。

: 番組表の画面が表示されます。

■ 番組の詳細情報を見る場合

∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で見たい番組を選択し、「決定」ボタンを押す。

番組の詳細情報画面（例）

番組詳細画面の内容

番組名 ……… 番組のなまえ
番組記述 …… 出演者など
ジャンル …… 番組のジャンル

※ 地デジ受信中：つづきがある場合、∧ / ∨ ボタン選択で内容をスクロールさせることができます。
※ ワンセグ受信中：∧/∨矢印ボタンを押すと、前/次の時間帯の番組の詳細情報が見られます。

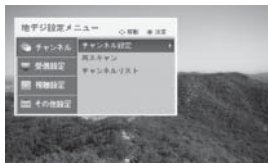
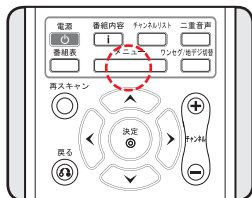
2.「番組表」ボタンを押すと、受信画面に戻ります。

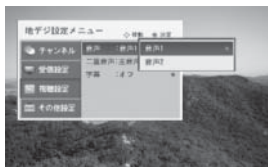
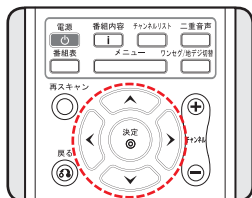
※ データ取得のため、番組表の内容を表示するまでに時間がかかる場合があります。またデータ取得中は背景の映像が消える場合があります。
※ 放送時間が未定の番組があるチャンネルなどは正しく表示できない場合があります。
※ 番組の詳細情報が表示されるまでには、多少の時間がかかることがあります。
※ 番組表を画面で表示後、リモコンのボタンを押さなければ、自動で消えます。
※ ワンセグ放送の番組表では他のチャンネルの情報を直接表示することはできません。他のチャンネルの情報をご覧いただくには、一度番組表モードを終了し、選局を行った後に再度番組表を表示してください。

5. 音声を設定する

数種類の音声が同時に放送されている番組では、本機で音声を切り替えることができます。
音声の切り替えは放送内容によって異なります。

■ 音声を設定する場合

1.「メニュー」ボタンを押す。

：地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧/ ∨ボタン（カーソルキー）で「視聴設定」を選択して「決定」ボタンを押す。
(2) ∧/ ∨ボタン（カーソルキー）で「音声」を選択して「決定」ボタンを押す。

■ 音声1を設定するには

音声1 を選択して「決定」ボタンを押す。

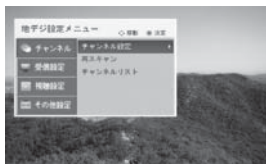
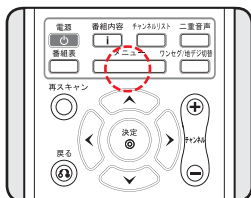
■ 音声2を設定するには

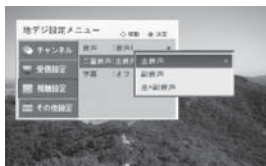
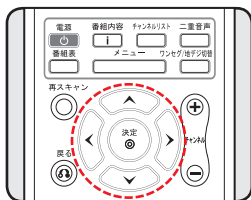
音声2 を選択して「決定」ボタンを押す。

※ 放送に音声2がない場合、音声2」を設定しても音声1が再生されます。
※ 地デジ設定メニュー画面を閉じるには、「メニュー」ボタンを押してください。
※ 地デジ設定メニュー画面が表示された後、リモコンのボタンを押さなければ、自動で画面が消えます。

■ 二重音声を設定する場合

1.「メニュー」ボタンを押す。

：地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「視聴設定」を選択して「決定」ボタンを押す。

(2) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「二重音声」を選択して「決定」ボタンを押す。

■ 主音声を設定するには

主音声 を選択して「決定」ボタンを押す。

■ 副音声を設定するには

副音声 を選択して「決定」ボタンを押す。

■ 主音声/副音声を設定するには

主+副音声 を選択して「決定」ボタンを押す。

※ 放送に副音声がない場合、副音声を設定しても主音声が再生されます。

※ リモコンの [二重音声]ボタンを押すごとに設定を変更できます。

主音声 → 副音声 → 主+副音声 →（主音声に戻る）

※ 地デジ設定メニュー画面を閉じるには、[メニュー]ボタンを押してください。

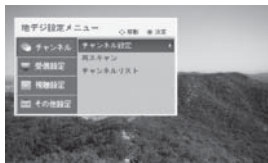
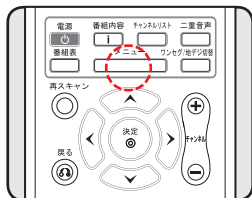
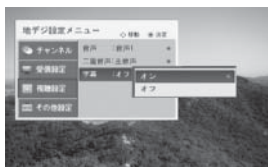
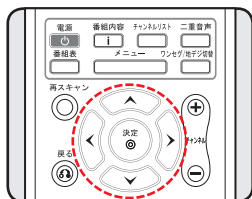
※ 地デジ設定メニュー画面が表示された後、リモコンのボタンを押さなければ、自動で画面が消えます。

6. 字幕表示を設定する

映画やドラマなど字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。

■ 音声を設定する場合

1.「メニュー」ボタンを押す。

：地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「視聴設定」を選択して「決定」ボタンを押す。
(2) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「字幕」を選択して「決定」ボタンを押す。

■ 字幕を表示するには

オン を選択して「決定」ボタンを押す。

：字幕を画面で表示するよう設定します。字幕がない放送の場合、字幕を「オン」に設定しても画面に字幕は表示されません。

■ 字幕を表示しないようにするには

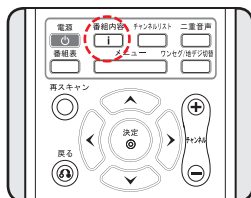
オン を選択して「決定」ボタンを押す。

：字幕が画面に表示されないように設定します。

アドバイス

※ 字幕の内容は番組によって異なります。
※ 地デジ設定メニュー画面を閉じるには、「メニュー」ボタンを押してください。
※ 地デジ設定メニュー画面が表示された後、リモコンのボタンを押さなければ、自動で画面が消えます。

7. 番組内容表示をする

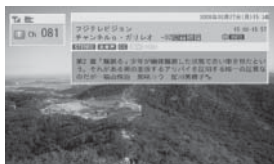
選局時以外に番組内容を表示することができます。

1. 受信画面で「番組内容」ボタンを押す。
：押すごとに 。

→ 番組内容表示 → 番組の詳細情報を表示 → 番組内容を表示しない →

■ **番組内容を表示する**
：チャンネル名や番組名など、番組の情報を表示します。

例）番組内容表示

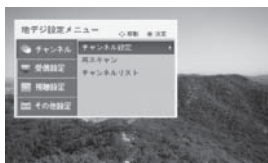
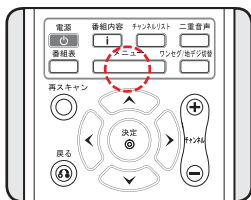
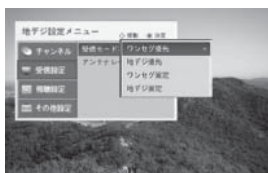
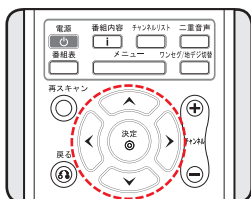
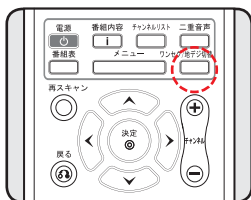
詳細情報がある場合、ⓘ INFO アイコンが表示されます。

■ **番組の詳細情報を表示する**
：放送番組の詳細情報を見ることができます。

■ **番組内容表示をしない**
：番組内容が消えます。

※ 地デジ設定メニュー画面を閉じるには、「メニュー」ボタンを押してください。
※ 地デジ設定メニュー画面が表示された後、リモコンのボタンを押さなければ、自動で画面が消えます。

8. 受信モードの設定をする

受信できるモード（ワンセグ優先、地デジ優先、ワンセグ固定または地デジ固定）が選択できます。

1. 「メニュー」ボタンを押す。
   ：地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「受信設定」を選択して「決定」ボタンを押す。
   (2) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「受信モード」を選択して「決定」ボタンを押す。

3. 受信モード設定をします。

■ ワンセグを優先的に受信する設定にする場合
　ワンセグ優先 を選択して「決定」ボタンを押す。

■ 地デジを優先的に受信する設定にする場合
　地デジ優先 を選択して「決定」ボタンを押す。
　：受信状態が悪くなっても、できるだけ地デジを優先して受信します。

アドバイス

※ 放送局によってワンセグ放送をしていない場合があります。その場合、ワンセグ受信モードには切り替わりますが、受信はできません。
※ 放送局によって、マルチチャンネル放送を行っている場合があります。その場合、地デジとワンセグで異なった番組を表示する場合があります。

■ ワンセグを固定して受信する設定にする場合

ワンセグ固定 を選択して「決定」ボタンを押す。

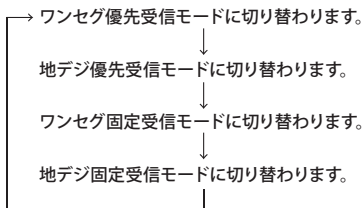
■ 地デジを固定して受信する設定にする場合

地デジ固定 を選択して「決定」ボタンを押す。

※ 受信モードはリモコンの「ワンセグ/地デジ切替」ボタンを押しても切り替えられます。
※ 障害物などの影響により放送エリア内でも（ワンセグ/地デジともに）受信できない場合があります。
※ ワンセグと地デジでは、放送内容が異なる場合があります 。
※ 工場出荷時は ワンセグ優先 に設定されています。
※ 地デジ設定メニュー画面を閉じるには、「メニュー」ボタンを押してください。
※ 地デジ設定メニュー画面が表示された後、リモコンのボタンを押さなければ、自動で画面が消えます。

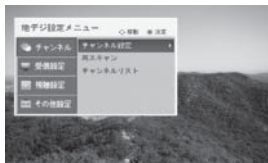
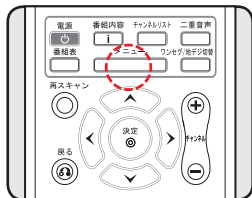
■ リモコンのワンセグ/地デジ切替ボタンで受信モードを設定する場合

「ワンセグ/地デジ切替」ボタンを押すごとに次のように転換します。

→ ワンセグ優先受信モードに切り替わります。
↓
地デジ優先受信モードに切り替わります。
↓
ワンセグ固定受信モードに切り替わります。
↓
地デジ固定受信モードに切り替わります。

※「ワンセグ固定」は、常にワンセグ放送を受信します。
※「地デジ固定」は、常に地デジ放送を受信します。
※「ワンセグ優先」は、優先的にワンセグ放送を受信し、受信感度によって地デジ放送に自動で切り替わります。
※「地デジ優先」は、優先的に地デジ放送を受信し、受信感度によってワンセグ放送に自動で切り替わります。

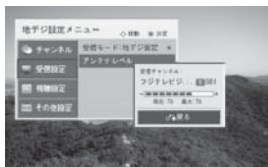
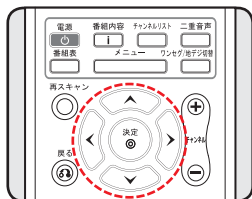
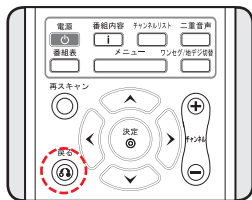
9. 受信感度を確認する

放送の受信状態を確認できます。

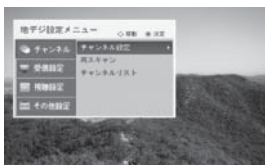
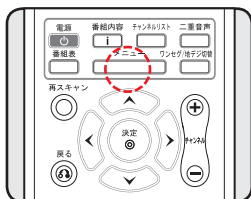
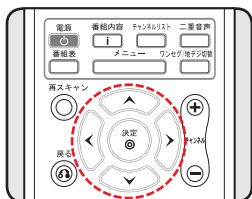
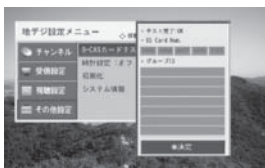
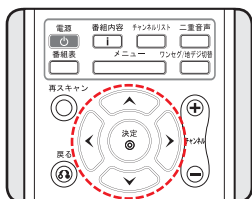
1.「メニュー」ボタンを押す。

：地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「受信設定」を選択して「決定」ボタンを押す。

(2) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「アンテナレベル」を選択して「決定」ボタンを押す。

：受信レベル確認画面が表示されます。

3. 受信感度を確認した後、「戻る」ボタンを選択して「決定」ボタンを押してください。

10. B-CASカードのテストをする

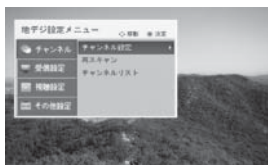
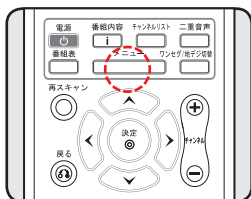
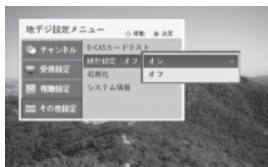
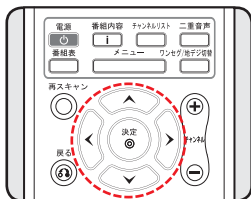
B-CASカードを抜き差しして、5秒以上経ってからB-CASカードテストを行なってください。

1. 「メニュー」ボタンを押す。
   ： 地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. ∧ / ∨ボタン（カーソルキー）で「その他設定」ボタンを選択して「決定」ボタンを押す。

3. ∧ / ∨/ く/ 〉 ボタン（カーソルキー）で「B-CAS カード テスト」ボタンを選択して「決定」ボタンを押す。
   ： B-CASカードテスト 画面が表示されます。

： テストが実行され、正常に動作する状態であれば ”OK” と表示されます。”NG”というメッセージが表示された場合、B-CASカードが正しく入っているか、あるいは、正しいB-CASカードが挿入されているかを確認してください。

4. B-CASカードのテストが完了したら、「決定」ボタンを押してください。

11. 時計表示を設定する

現在の時刻を画面に表示できます。

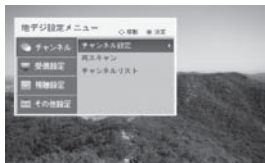
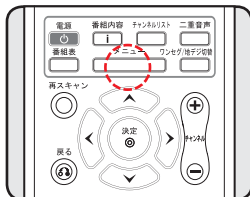
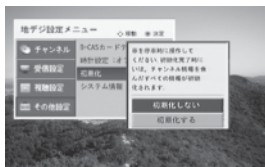
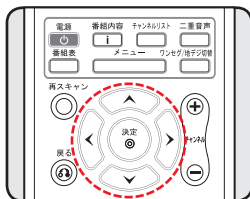
1. 「メニュー」ボタンを押す。
   ： 地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「その他設定」を選択して「決定」ボタンを押す。
   (2) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「時計設定」を選択して「決定」ボタンを押す。

■ 時計を表示するには
　オン を選択して「決定」ボタンを押す。
　：時間を画面に表示するように設定します。

■ 時計を表示しないときには
　オン を選択して「決定」ボタンを押す。
　：時間を画面に表示しないように設定します。

※ 本テレビチューナーを接続する車両モニターやナビゲーションシステムに時計表示がある場合は、「オフ」でご使用ください。
※ 初期設定は「オフ」です。
※ ワンセグと地デジでは時計表示が異なる場合があります。

12. 設定を初期化する

メニューで変更した各種設定内容を初期化することができます。

1.「メニュー」ボタンを押す。
　：地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「その他設定」ボタンを選択して「決定」ボタンを押す。
   (2) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「初期化」ボタンを選択して「決定」ボタンを押す。

3. ∧ / ∨矢印ボタンで「初期化する」を選択、「決定」ボタンを押してください。

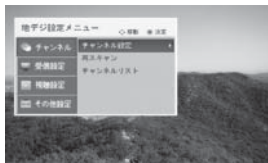
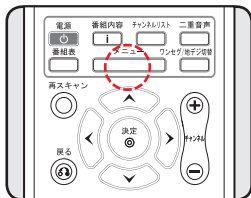
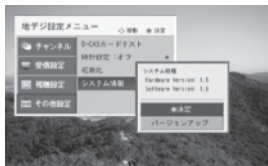
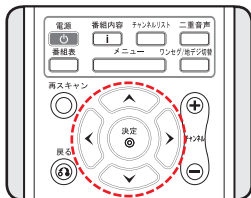
4. 初期化が終ると、出荷時の状態の設定になります。

※ 他人に譲渡または処分などされる際は、「初期化」を行ない、お客様が設定された内容や情報などを必ず消去してください。

13. システム情報を確認する/システムをアップグレードする

システムのハードウェアバージョンとソフトウェアバージョンを確認できます。

1.「メニュー」ボタンを押す。

：地デジ設定 メニュー画面が表示されます。

2. (1) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「その他設定」ボタンを選択して「決定」ボタンを押す。
(2) ∧ / ∨ ボタン（カーソルキー）で「システム情報」ボタンを選択して「決定」ボタンを押す。

3. システム情報画面が表示されます。

バージョンアップは、ソフトウェアをアップグレードする際に使用します。通常は使用致しません。

8 緊急放送を見る

災害など、緊急な出来事が発生した場合に視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

■「チャンネル設定」をします。

緊急放送は地域別に異なることがありますので、あらかじめ視聴エリアの設定（地方/県域の設定）を行ってください。設定を行わないと緊急放送が受信できません。
「チャンネル設定をするには」16、17ページ

■ 受信中に緊急放送が始まると…

緊急放送が始まると、画面に「緊急警告放送」というメッセージが表示されて、自動で緊急放送に切り替わります。

■「緊急放送」が終了すると…

緊急放送前のチャンネルに自動で戻ります。

緊急放送は、地上デジタルテレビ放送を受信表示中のときのみ見ることができます。地上デジタルテレビモード以外のモードを選択しているときや、車のキースイッチを「OFF」にしているときは緊急放送は受信できません。

9 メッセージについて

画面にメッセージとエラーコード〔Exxx〕が表示された場合は以下の原因が考えられます。

メッセージ	エラーコード	原因
[E201]:受信できません	〔E201〕	信号のレベルが減少しています。 信号の受信できるエリアに移動するとメッセージは消えます。
[E202]:受信できません	〔E202〕	信号を受信することができません。 信号の受信できるエリアに移動するとメッセージは消えます。
[E203]:受信できません	〔E203〕	放送時間はすでに終了しています。 放送時間を確認してください。
[E204]:受信できません	〔E204〕	チャンネルが存在しません。 チャンネルを再設定してください。
[EC01]:B-CASカードが使用できません	〔EC01〕	このカードを使用することはできません。 有効な B-CASカードを挿入してください。
[EC02]:B-CASカードが使用できません	〔EC02〕	このカードを使用して、視聴することはできません。 有効な B-CASカードを挿入してください。
B-CASカードが挿入されていません B-CASカードを正しく挿入して下さい	-	B-CASカードが挿入されていません。 B-CASカードを挿入してください。
チャンネルリストが取得されていません 受信できる場所でスキャンをしてくさい	-	チャンネルリストに保存されません。 受信可能な地域でチャンネル設定をしてください。
このボタンのチャンネルはただいま受信できません	-	リモコンの❶~⓬番ボタン(数字)を押して、押したボタンに放送がない場合、該当のリモコンの❶~⓬番のボタン(数字)に保存された放送局がない時です。チャンネルリストで放送局を確認してください。

10 故障かな?と思ったら

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。
それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

症　　状	原　　　因	処　　　置	参考ページ
映像がでない。	B-CASカードを挿入していない。	B-CASカードを正しく挿入してください。	10
受信できない。	チャンネル設定をしていない。	チャンネル設定をしてください。	16
	放送エリア内にいない。	放送エリア内に移動すると受信できるようになります。	-
映像が止まったりモザイクのような映像になる。	信号のレベルが減少している。	放送エリアー内に移動すると安定した映像を受信できるようになります。	16
番組表が表示されるまでに時間がかかる。	データを取得しているため。	データを取得するまでお待ちください。	-
本機に設定した内容、プリセット登録などが消失している。	初期化を行なったため。	再度、登録しなおしてください。 尚、修理を依頼したなどにより本機に設定した内容が消失する場合があります。	-
リモコンで操作できない。	リモコンの発光部が本機のリモコン受光部に向いていない。	リモコンの発光部を本機のリモコン受光部に向けて操作してください。	11
	リモコンと本機のリモコン受光部間の距離が離れている。	リモコンは本機のリモコン受光部に近づけて操作してください。	11
	リモコンの電池が消耗している。	電池を交換してください。	11
	リモコンの電池の入れ方が間違っている。	電池は、⊕⊖を確認して、正しく入れなおしてください。	11

11 放送局一覧

地上デジタルテレビ放送の、放送局とプリセット登録されるチャンネルの組み合わせは、以下のようになります。

※ 他地域（旅行などのおでかけ先）の放送を受信されたときは、下記のようにならない場合があります。

割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログテレビ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

■ 表のみかた

※ 放送局側の都合により放送局名等変更になる場合があります。

（２００９年１０月現在）

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城
放送局名	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・盛岡	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・福島	1 NHK総合・水戸
	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・福島	1 NHK総合・東京
	1 RAB青森放送	6 IBCテレビ	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	8 福島テレビ	2 NHK教育・東京
	6 ATV青森テレビ	4 テレビ岩手	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 福島中央テレビ	4 日本テレビ
	5 青森朝日放送	8 めんこいテレビ	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビユー山形	5 KFB福島放送	6 TBS
		5 岩手朝日放送	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	6 テレビユー福島	8 フジテレビジョン
							5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							12 放送大学

お住まいの地域	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	福島	新潟
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・新潟
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・新潟
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	6 BSN
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	8 NST
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	4 TeNYテレビ新潟
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 新潟テレビ21
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 とちぎテレビ	3 群馬テレビ	3 テレ玉	3 チバテレビ	3 TOKYO MX	3 tvk	
	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	富山		石川		福井		山梨		長野		岐阜		静岡	
放送局名	3	NHK総合・富山	1	NHK総合・金沢	1	NHK総合・福井	1	NHK総合・甲府	1	NHK総合・長野	3	NHK総合・岐阜	1	NHK総合・静岡
	2	NHK教育・富山	2	NHK教育・金沢	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・甲府	2	NHK教育・長野	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・静岡
	1	KNB北日本放送	4	テレビ金沢	7	FBCテレビ	4	YBS山梨放送	4	テレビ	1	東海テレビ	6	SBS
	8	BBT富山テレビ	5	北陸朝日放送	8	福井テレビ	6	UTY	5	abn長野朝日放送	5	CBC	8	テレビ 静岡
	6	チューリップテレビ	6	MRO					6	SBC放送	6	メ~テレ	4	静岡第一テレビ
			8	石川テレビ					8	NBS長野放送	4	中央テレビ	5	静岡朝日テレビ
											8	岐阜テレビ		

お住まいの地域	愛知		三重		滋賀		京都		大阪		兵庫		奈良	
放送局名	3	NHK総合・名古屋	3	NHK総合・津	1	NHK総合・大津	1	NHK総合・京都	1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・奈良
	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK総合・大阪
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
	5	CBC	5	CBC	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
	6	メ~テレ	6	メ~テレ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	4	中央テレビ	4	中央テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ
	10	テレビ愛知	7	三重テレビ	3	BBCびわ湖放送	5	KBS京都	7	テレビ大阪	3	サンテレビ	9	奈良テレビ

お住まいの地域	和歌山		鳥取		島根		岡山		広島		山口		徳島	
放送局名	1	NHK総合・和歌山	3	NHK総合・鳥取	3	NHK総合・松江	1	NHK総合・岡山	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・山口	3	NHK総合・徳島
	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・鳥取	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・岡山	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・山口	2	NHK教育・徳島
	4	MBS毎日放送	8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ	4	RNC西日本テレビ	3	RRCテレビ	4	KRY山口放送	1	四国放送
	6	ABCテレビ	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ	5	KSB瀬戸内海放送	4	広島テレビ	3	tysテレビ山口		
	8	関西テレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	6	RSKテレビ	5	広島ホーテレビ	5	yab山口朝日		
	10	読売テレビ					7	テレビせとうち	8	TTS				
	5	テレビ和歌山					8	OHKテレビ						

お住まいの地域	香川		愛媛		高知		福岡		佐賀		長崎		熊本	
放送局名	1	NHK総合・高松	1	NHK総合・松山	1	NHK総合・高知	3	NHK総合・福岡	1	NHK総合・佐賀	1	NHK総合・長崎	1	NHK総合・熊本
	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・松山	2	NHK教育・高知	3	NHK総合・北九州	2	NHK教育・佐賀	2	NHK教育・長崎	2	NHK総合・熊本
	4	RNC西日本テレビ	4	南海放送	4	高知放送	2	NHK教育・福岡	3	STSサガテレビ	3	NBC長崎放送	3	RKK熊本放送
	5	KSB瀬戸内海放送	5	愛媛朝日	6	テレビ高知	2	NHK教育・北九州			8	KTNテレビ長崎	8	TKUテレビ熊本
	6	RSKテレビ	6	あいテレビ	8	さんさんテレビ	1	KBC九州朝日放送			5	NCC長崎文化放送	4	KKTくまもと県民
	7	テレビせとうち	8	テレビ愛媛			4	RKB毎日放送			4	NIB長崎国際テレビ	5	KAB熊本朝日放送
	8	OHKテレビ					5	FBS福岡放送						
							7	TVQ九州放送						
							8	TNCテレビ西日本						

お住まいの地域	大分		宮崎		鹿児島		沖縄							
放送局名	1	NHK総合・大分	1	NHK総合・宮崎	3	NHK総合・鹿児島	1	NHK総合・那覇						
	2	NHK教育・大分	2	NHK教育・宮崎	2	NHK教育・鹿児島	2	NHK教育・那覇						
	3	OBS大分放送	6	MRT宮崎放送	1	MBC南日本放送	3	RBCテレビ						
	4	TOSテレビ大分	3	UMKテレビ宮崎	8	KTS鹿児島テレビ	5	QAB琉球朝日放送						
	5	OAB大分朝日放送			5	KKB鹿児島放送	8	沖縄テレビ(OTV)						
					4	KYT鹿児島讀賣TV								

12 初期設定一覧

各種設定初期状態は下記のとおりです。

受信設定: ワンセグ優先
音　　声: 音声1
二重音声: 主音声
字　　幕: オフ
時計設定: オフ

13 主な仕様

製品仕様

品　　　　　名：地上デジタルテレビ放送用チューナー (SDT-8000)
受信チャンネル：473.143 ~ 767.143 MHz、UHF13〜62チャンネル
放　送　方　式：地上デジタルテレビ放送方式 (日本)
入・出力端子：アンテナ入力端子,リモコン受光部の入力端子・電源入力端子
電　　　　　源：DC12V
消　費　電　流：約500mA
消　費　電　力：約9W
使用温度範囲：−5℃〜+60℃
外　形　寸　法：約130×30×100mm(幅×高さ×奥行き)
質　　　　　量：約380g

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

保　証　書

品　　名	SDT－8000		
製造番号		保証期間	1年

お客様	お名前　　　　　　　　　　　　様 ご住所 〒 Tel (　　　)　　　　－
販売店	店名・住所 ㊞
お買上日	平成　　年　　月　　日

保証修理規定

本製品は、当社の厳重な管理のもとに生産され、品質管理検査を合格したもののみ出荷しております。
万一ご購入後、製品の不備に起因する故障が発生した場合、当社が責任もって修理いたします。
なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

（１）取扱説明書に従った正しい取扱いがなされていない場合。
（２）法あるいは弊社が認めていない部品の装着、または改造。
（３）Ｂ-ＣＡＳカード差込口に正規のＢ-ＣＡＳカード以外のものを入れた場合。
（４）ご購入後の落としたり、踏みつけたり外部からの衝撃による故障及び損傷。
（５）火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用及びその他の天変地異などによる故障及び損傷。
（６）本保証書のご提示がない場合。
（７）本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

ご　注　意

●保証書の再発行はいたしかねます。記載事項をご確認のうえ、本取扱説明書から切り離さずに、大切に保管してください。

●記載欄に、販売店印・ご購入日など所定の記入がされていない保証書は無効となります。必要事項の記載がされていない場合はご購入いただいた販売店にお申しでください。

●保証期間内であっても、上記保証修理規定（１）～（７）に該当する場合は保証修理の対応ができませんのでご了承ください。

●修理のとき、一部代替部品を使わせて頂くことや修理に代わって同等品と交換させて頂くことがあります。また、出張修理・本体ならびに配線等付属品のお車からの着脱は一切いたしませんので予めご了承ください。

●この保証書は、本製品が国内で使用される場合に限り有効です。

御問合せ先　SASUGAサポートセンター
電話番号　045-922-6071
住所　〒226-0016 神奈川県横浜市
緑区霧が丘1-25-8